

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 1 日

事業所名:京田辺市児童デイサービス事業所「ふれあい教室」

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの年齢・発達・活動に合わせた環境設定の中で一人一人の子どもたちにとって分かりやすい空間となるよう配慮しています。 ・建物は古いですが、心地よく過ごせるよう日々の清掃を丁寧に行い使った室内・棚・玩具等も消毒し清潔を保っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設上の問題については、今後の検討課題として検討し、職員の配置等適切な人材を引き続き確保していきたいと思っています。
	2 職員配置数は適切であるか	7	2	0	0		
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	2	0	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	0	0	0		
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の教室終了後反省会をもち、反省・評価・実践に向けて話し合っています。 ・研修の機会をできる限り確保し、職員の資質向上につなげるために、カンファレンスや学習会を行ったり、セラピストによる訪問支援を活用したりしています。 保護者からの評価や意向等を職員で共有し、改善に向け話し合う場をもうけています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者の方のアンケートや日々の関わり等により意見をきき、サービス向上に努め結果を公表し業務改善につなげていきます。 また、職員の資質向上のため研修の機会を確保し、スキルアップへつなげていきたいと思っています。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	0	0		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	0	0		
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	0		

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	9	9	0	0	0	<p>・一人一人の子どもについて、支援計画立案の会議をもち、職員間で共通理解をし、計画の作成に努めています。</p> <p>・教室開始前に支援内容や役割分担等を確認し、教室終了後は反省会・検討会・記録を行い、定期毎にまとめ、検証・改善に努めています。</p> <p>・グループ毎に、職員間でさまざまな情報を共有する時間を設け、支援の充実につなげています。</p> <p>・毎回子どもの状況を保護者にお伝えする時間を設けています。また、連絡帳も活用しながら、保護者のニーズに応じられるようつとめています。</p>	<p>・学習会、研修会等を通して、職員の知識やスキルを身につけ、サービス向上につなげていきます。</p> <p>・支援内容を振り返り、子どもの変化や職員の動きなど次回のプログラムに生かせるよう今後も職員間で共有していくことを積み重ねていきます。</p>
	10	9	0	0	0		
	11	9	0	0	0		
	12	8	1	0	0		
	13	8	1	0	0		
	14	9	0	0	0		
	15	9	0	0	0		
	16	9	0	0	0		
	17	9	0	0	0		
18	9	0	0	0			
関係機関や保護者との連携	19	9	0	0	0	<p>・適宜、市の保健師等と連携をとり、支援の充実を図っています。</p> <p>・毎回、子どもの活動を保護者に伝える時間を設けています。また、連絡帳を活用することで、保護者との共通理解につなげています。</p>	<p>・自立支援協議会子ども部会での取り組みや情報を職員に周知できるよう今後も発信していきます。</p>
	20	8	1	0	0		
	21	9	0	0	0		
	22	9	0	0	0		
	23	9	0	0	0		

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	24 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	0	0	<p>・運営規程等は入室時オリエンテーション時に説明を行っています。</p> <p>・日々の会話から保護者の悩みに触れ寄り添えるようつとめています。また、グループを超えた交流をととして、保護者同士のつながりを支援しています。</p>	<p>・入室時オリエンテーション時また個人的にお話させて頂く際は丁寧に分かりやすいよう説明を行っていきたく思います。今後も十分な理解、同意を頂けるように努めていきたく思います。</p> <p>・今後も、保護者同士のつながりを大事にしつつ、さまざまな思いに寄り添いながら取り組んでいきたく思います。</p>
	25 「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	9	0	0	0		
	26 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	0	0		
	27 母子分離中の時間や保護者会の開催等により、保護者同士のつながりを支援しているか	9	0	0	0		
	28 子どもや保護者からの苦情について、対応の姿勢を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	0		
	29 定期的におたより等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	0	0		
	30 個人情報の取扱いに十分注意しているか	9	0	0	0		
31 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	0			
非常時などの対応	32 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	1	0	0	<p>・保護者の方に周知していただき、職員は定期的に様々なシチュエーション(火事・地震・不審者等)の災害等を想定し訓練・確認を行っています。</p> <p>・常日頃から虐待に対する意識をもつために虐待を防止するための研修会を定期的の実施し、適切な対応ができるようつとめています。</p>	<p>・今後もマニュアルを生かし定期的に災害等を想定した訓練確認を続けていきます。</p> <p>・アレルギー等の対応については、引き続き保護者、職員で確認し合い、対応していきます。</p> <p>・虐待を防止するための研修会を今後も定期的の実施し、職員一人一人の意識を高めていきます。</p>
	33 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	0		
	34 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9	0	0	0		
	35 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	0	0	0		
	36 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	0	0		
	37 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	0		
	38 どのような場合に、やむを得ず身体拘束を行うのかについて、職員で話し合い保護者へも事前に十分な説明を	9	0	0	0		

(注釈)

※1「本人に分かりやすい構造化された環境」はこの部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など子ども本人にわかりやすくすることです。